

平成24年度 出張授業内容一覧

所属	教員氏名	授業名	内容
情報メディア学科	小野目 如快	『EXCELプログラミング』	EXCELには定型業務を効率よく処理するために、VBAというプログラミング言語が用意されています。この講義では、VBAを用いて、簡単なプログラミングを体験します。 ※パソコン教室をご用意ください。
		『情報セキュリティ』	インターネットが発達した今日、情報セキュリティに関する知識を身につけておくことは、今や、社会生活をしていく上で必須のものとなりました。この講義では、身近な例をあげながら、スライドや動画を多用して、セキュリティの実態を紹介します。
	小棹 理子	『エコマテリアル-日本発の環境材料コンセプト』	環境にやさしい製品が増えています。リサイクルすればすべてエコだと思いがちですが、そうではない場合もあります。Webデータベースを用いて、環境配慮製品の考え方や事例を紹介します。
		『世界とつながろう』	FacebookやSkypeなど、グローバル社会の構築を加速するInternetツールが増えています。そのインパクトや使用事例を紹介します。
	小田井 圭	『目が色を感じるしくみ』	ヒトの目が色を感じる仕組みを分子レベルで解説します。 後半は「色」というものに焦点を当てていろいろなトピックスを紹介します。 ※パソコン教室をご用意ください。
	北川 盈雄	『音を科学的に分析してみよう』	ピタゴラスが弦の長さの比と音の調和に気付いて純正律を確立して以来、音は楽器との関連において研究されてきました。芸術としての音楽を、音階という立場から科学的に解説します。また、今日の多くの楽器がなぜ平均律を採用しているかについても触れたいと思います。
	内海 太祐	『Scratch によるプログラミング』	MITが開発したプログラミング言語スクラッチを使います。 プログラミング経験は「まったく不要」です。図形を組み合わせでプログラムすることから対象年齢は8歳以上で誰でも使えますが、一方で奥深いプログラミング言語でもあります。 ※USBを使用できるパソコン教室をご用意ください。受講者数は30名までとさせていただきます。
		『一歩先行くWEBサービスの使い方』	現在様々な無料のWEBサービスが溢れています。これらのサービスをうまく使うと勉強、仕事、趣味など様々な面で役立ちます。Googleのサービスを中心にTwitter、Evernote、Dropboxなどの紹介をします。また、これらのサービスを利用する上での注意点についても触れます。 ※パソコン教室をご用意ください。
		『情報セキュリティ』	インターネットが発達した今日、情報セキュリティに関する知識を身につけておくことは、今や、社会生活をしていく上で必須のものとなりました。この講義では、身近な例をあげながら、スライドや動画を多用して、セキュリティの実態を紹介します。
	高木 亜有子	『PCで楽しむ動画の仕組み』	ニコニコ動画やyoutube等、インターネット上では様々な形で動画を楽しむことができます。動画はどのような形式で保存されているのか、画質はどのように調整されるのか、パソコン上で表示されるデジタル画像の仕組みについて紹介します。
		『ゲームはどうやって作られているのか?』	みなさんが楽しんでいるゲームはどのように作られているのでしょうか？ ゲームを作る現場ではどういう人たちが働いているのか、どういうスキルが必要なのか、アイデアを出すためには日々どう過ごせばよいのかを紹介します。
	高嶋 章雄	『ものづくりにおけるデザインの視点』	携帯電話、デジカメ、パソコン、パソコンの中のソフトウェアなど、我々はモノに囲まれて暮らしています。使いやすいモノを作るために重要となる、モノとコトのデザインについて、事例を交えて紹介します。

所 属	教員氏名	授業名	内容
総合 ビジネス 学科	小森 潔	『パーソナルイメージを デザインしよう』	人は「外見」だけで、あるいは「内面」だけで成り立っているわけではありません。「外見」と「内面」が無理なく融合したときに、「その人らしさ」をアピールすることができるのです。「自分らしさ」を外見に活かし、第一印象から好感度を持たれる社会人になる方法を学びましょう。
	黒崎 真由美	『ディズニーランドの挑戦 ～アナハイムから東京～』	多くのゲストにディズニーのファミリー・エンタテインメントの世界を提供しているディズニーランド。このテーマパークの高品質なアメニティ、ホスピタリティ、そしてエンタテインメントを探ります。
	船越 洋之	『日常生活に潜む マネーのトラブル』	ふだんの生活の中に潜むマネーに関するさまざまなトラブル(例えば、キャッチセールス、振り込め詐欺、インターネットによる購入トラブル、クレジットカード盗難など)について解説します。
	飯塚 順一	『現代社会コミュニケーション ～お互いに 理解し合うために～』	学校生活において、人間関係について難しく考えてしまうこともありますよね。ちょっとした発想のヒントを得ることで気持ちが軽くなり、ストレスのない良好な人間関係を保つことも可能です。皆さんと一緒に考えてみましょう。
	伊藤 善隆	『間違いやすい敬語』	社会人として仕事をするときには、敬語をきちんと使う必要があります。よく耳にする間違った言葉遣いを紹介しながら、敬語について簡単に解説します。
	大塚 良治	『身近なテーマから 考える会計学』	いま電気料金の値上げが、家計に大きな影響を及ぼすと心配されています。そもそも、電気料金や鉄道運賃などの公共料金はどのようにして決められているのでしょうか。そして、公共料金の値上げは私たちの生活にどのような影響を及ぼすのでしょうか。私たちの生活にとっても身近な公共料金の問題を手がかりに、会計学の門を叩いてみましょう。
	田口 由美子	『アンケート調査入門』	アンケート調査とは質問項目とその質問に対する回答欄からなる調査用紙を用いた調査のことです。目的とする情報を収集したり、商品やサービスの改善点等を見付け出す方法として利用されています。本授業はアンケート調査の基本的な方法と適切な質問項目を作るためのポイントをご紹介します。
	山形 俊之	『旅程管理主任者資格 ～目指せ！ ツアーコンダクター～』	旅行に欠かせない「ツアコン」とはどのような仕事なのか、そしてどのような知識が必要なのかを紹介しします。パンフレットの読み方など、観光旅行に行くときにも役に立つ豆知識としても役に立ちます。
	石崎 琢也	『株式会社のしくみ』	この授業では、身近にあるけど遠い存在、知っているようだけど意外と知らない「株式会社」について説明します。株式会社の「株式」とはいったい何なのか、それはいったいどこに行けば買えるのか、株式をもつとどんないいことがあるのか、株式会社とそれを取り巻くしくみについて包括的に説明します。
	越川 靖子	『広告マジックとその裏側』	私たちは自然と目を留めたり、気になってしまう広告があります。その広告はどのように考えて作られているのか？広告ってどういうものなのか？私たちはどうして買ってしまうのか？ということをも身近なことから考えていきます。

所 属	教員氏名	授業名	内容
生活 プロ デュ ース 学 科	岩崎 敏之	『地震に強い建物 弱い建物』	地震によって大きな被害を受ける建物の特徴を解説します。地震に弱い建物をどのように補強すればよいかという点についても解説します。
		『生活をプロデュース すること』	日常生活や学校を卒業してからの人生を面白くしていくためには、どのようにしていけばよいのかについて考えます。進路を考えていくにあたってのヒントとなることがらを提供します。
	菅沼 恵子	『ファッションの世界』	ファッションをテーマに次のようなことがらについて解説します。 ・日々新しい流行を創り出すファッション ・人が服を作り、服がまた人を作る ・人々の個性やライフスタイルに応じて、様々なブランドが誕生する ・グローバル化したファッションの世界には数多くの仕事が存在する ・プロの眼を通してファッションの世界の魅力を探る
	長谷川 文代	『クイズで学ぶ、 社会人マナー』	社会に出る前に身に付けておきたい言葉遣いや立居振舞などについて、クイズ形式で学びます。単に「正解を知る」だけでなく、ロールプレイング など行なって、その場で多少なりとも身に付けられるように進めていきます。 一人一人でも、グループワーク形式でも 実施可能です。
	布施 眞里子	『食の文化』	知っているはずで、実は知らないことも多い私たちの食事について、文化的観点から説明します。例えば、「してはいけない箸のマナー」や「日本の食器の性別」、「正月料理の意味」など、図なども示して解説します。
		『食品を選ぶ為のミニ知識』	「美味しそう」だけではなく、食品の包装に書いてある表示を良く見ると、その食品の特徴が見えてきます。それをうまく活用して、食品を賢く選ぶための知識を解説します。
	水上 裕	『快適インテリア術入門』	インテリアの見方・つきあい方を学び、あなたらしい快適な暮らし方のヒントをつかんでください。人はインテリアを避けて生きるわけにはいきません、早めにお役立ちインテリア術を身につけ、それをきっかけに「もしかして、インテリアのこと、好きかも」と思ってもらえたら幸いです。また、普段はあまり気につけないインテリアを取り巻くお仕事についても幅広く紹介します。
	太田 奈緒	『ファッションと心理』	ファッションと心理に関して、特に色について解説します。春の色と言われるとどんな色をイメージしますか？夏の色、秋の色、冬の色は？季節の色だけでなく、ウキウキする色ってどんなでしょうか。ファッションと色彩について考えてみましょう。
		『繊維の恋愛学？』	身の回りにたくさんある繊維製品。洋服、インテリアなど、様々なものが繊維で出来ています。繊維の種類、どうやって糸になって布になっていくのかなど、身近な話題（恋愛や人とのコミュニケーション）に例えてお話しします。
	大橋 寿美子	『折り紙建築をつくろう』	模型づくりの基礎となるカッターの使い方を学び、一枚の紙からインテリアや建物が立体的に飛び出すカードをつくります。 ダイニングルームや教会などにチャレンジしてみましょう。
	小泉 綾	『生活習慣病とは？ ～自己の生活習慣について 考えよう～』	近年各メディアでも多く取り上げられる「生活習慣病」と呼ばれるさまざまな病気。どのような種類の病気があり、一体何が原因で起こる病気なのでしょう。病気とその原因を探っていく中で、自分の生活習慣について考えます。
		『心と体の密接な関係 ～「手に汗握る」の原理～』	「手に汗握る」や、「肝を冷やす」など、心の変化が身体に影響を及ぼす事を表す慣用句が数多くあります。では、実際には心と体はどのように関係しているのでしょうか。心と体の関係について学びます。
	吉川 光子	『キッチンのサイエンス』	料理をつくと「失敗」があったり「成効」があるのはなぜなのか、身近な例で説明します。高校までに学んだ化学・生物・物理の知識が生きてくることもわかります。また、料理が作れるとカッコいいと思われる一方で、近年、家庭で調理をしなくなっている傾向について考えます。
	佐藤 知条	『「子ども」を知る 』	子どもたちは、自分を取り巻くさまざまな文化（家庭、地域、学校、メディア…）から、どのような影響を受けて成長しているのか、具体的な例を交えながら紹介します。教師はもちろん、将来子どもと関わる仕事に就きたいと考えている生徒に、子どもについて考えることの面白さを伝えます。

所 属	教員氏名	授業名	内容
保 育 学 科	野口 周一	『あなたは“エミール”をご存知ですか？』	『エミール』の著者はルソーといい、フランス革命前に活躍した人です。彼の『社会契約論』はお聞きになったことがあると思います。『エミール』は今日では「子どもの発見の書」といわれ、本書により近代の子ども論、教育論の扉が大きく開かれることになります。本講義はその意義を解説いたします。
	實吉 明子	『保育者 (幼稚園教諭・保育士) の仕事』	現代社会の中で、保育者の果たす役割とは何かを考えます。 また、高校時代に是非とも養っておく良いことは何か、つまり「保育者になるための素地」についてお伝えします。(50～60分程度の内容です。対象人数に合わせ、授業内容をアレンジすることもできます。)
	鈴木 弘充	『発達に遅れや障害のある 子どもについて』	発達に遅れや障害のある子どもについて、基礎知識を解説します。
	田中 利則	『私の人生と社会福祉』	社会福祉の領域の活動を自分の仕事や生きがいにしてきた背景や要因について、さまざまなエピソードを交え、伝えます。
	岡本 依子	『できる？できない？ おしゃべり前の赤ちゃんとの コミュニケーション』	言語未習得の乳児は、おとなとどのようにコミュニケーションしているのでしょうか？ 言語を中心に成り立っているおとな同士のやりとりとは大きく異なる乳児とのやりとりを紹介します。
	高木 友子	『子どものことば』	幼児期初期の子どものことばの発達の特徴を解説します。
	照井 裕子	『赤ちゃんの世界と 大人の世界』	赤ちゃんや子どもは大人とは異なる感覚をもって世界をみているようです。 赤ちゃんならではの感覚を紹介しながら、赤ちゃんのみている世界を想像し、 赤ちゃんとのかかわり方を一緒に考えてみましょう。